

稲作情報

令和5年度第1号

令和5年4月17日発行

福島県喜多方農業普及所、JA会津よつば、

(育苗時の注意点、田植え準備、雑草イネ対策) 喜多方市、北塩原村、西会津町

育苗中の温度管理と灌水について

《緑化期（出芽後～苗丈3cm程度）》

- ・強い日光に当たると白化してしまうため、寒冷紗などをかけて徐々に緑化させます。
- ・温度は20～25℃とし、夜間は15℃以下にならないようにしてください。日中が高温になる場合はハウスの側窓を全開にし、夜間が低温になる場合は被覆資材を二重に被せます。
- ・根張りを良くするため、水のあげすぎに注意しましょう。毎日灌水する必要はなく、朝に土を確認して乾いていたら表面が湿る程度に灌水します。夕方の灌水は温度低下や過湿による生育不良を招きます。

《硬化期（草丈3cm程度～移植直前）》

- ・基本的にハウスの側窓は全開にし、外気に慣らします。夜間に低温が予想される場合はハウスを閉めて保温に努め、10℃以下にならないようにしてください。
- ・霜害に遭った場合は、すぐに苗に散水してください。
- ・灌水は基本的に毎日行います。朝にたっぷり1回が基本ですが、天気が良く土が乾燥する場合は日中にも再度灌水します。夕方、苗に露が残っている程度が理想です。

育苗のトラブル

★発芽が揃いません！

⇒①種籾ネットに種を入れすぎた状態で浸種したため、吸水ムラや酸欠が発生している、②浸種温度又は浸種の積算水温が低かった、③育苗箱の置き床が傾斜になっていたため、培土中の水分が不均一となっている、などが考えられます。

★根が露出しています！

⇒床土の水分不足や覆土不足が考えられます。露出している部分に培土をかけてください。

★徒長してきました！

⇒日照不足が考えられます。また、夕方に灌水すると徒長しやすくなります。徒長してしまったらバリカンで剪葉することで植傷みを軽減できます。

★マットの形成が悪いです！

⇒徒長の場合と原因や対策は同じです。なお、夜温が低いことが原因の場合もありますので、温度を確認し、低い場合（10℃以下）は保温に努めてください。

●なお、プール育苗にすると、水管理の省力化を図れます。注意点は以下の通りです。

- ・プールを作るためのビニールは、穴が無い遮光性のものを使用しましょう。
- ・プールの水深を一定にするため、置き床を均平にします。
- ・根が伸びやすく根切りに苦労します。敷紙や根が貫通しにくい苗箱を使用しましょう。
- ・移植の数日前にプールの水を抜いておきましょう。直前に抜くと苗箱が重く、運搬が大変です。

肥 培 管 理

- ・各品種の窒素施用量は右図を目安に行ってください。
- ・側条施肥の場合は施肥量を2割程度減らしましょう。
- ・いいで地区の旧市町村ごとに行った土壌分析の結果（R3～R4）では、ケイ酸、ホウ素、鉄がいずれも不足傾向でした。

ケイ酸には、受光態勢を良くし光合成能力を高める、病害

虫へ耐性や耐倒伏性を高める、といった効果があります。ホウ素不足は、草丈の低下や穂の縮小を招きます。鉄は、硫化水素による根腐れ（秋落ち）を抑制します。ケイ酸資材には「ケイカリン」や「とれ太郎」、ホウ素資材には「くみあいマルチサポート1号」などがあります。土壌分析を実施し、不足している成分を補う施肥設計をしましょう。

	窒素成分量(kg/10a)		
	基肥	追肥	合計
コシヒカリ	4	2	6
ひとめぼれ	6	2	8
天のつづ 里山のつづ	6～8	2	8～10
天のつづ (飼料用)	8～10	2	10～12
ふくひびき (飼料用)	7～8	2	9～10

田 植 え

(1) 畦畔の点検と補修

- ・今期はネズミなどによる畦畔の穴が目立つという声が多いため、点検を行って畦塗りなどの漏水対策を確実に実施しましょう。

(2) 田植え

- ・田植えは、風のない暖かい日（稚苗：日平均気温13℃以上、中苗：日平均気温14℃以上）を選んで行いましょう。田植え時の気温が低いとその後の生育が緩慢になります。
- ・田植え直後は深水管理で、低温や風から苗を保護します。活着後は浅水管理とし、分けつを促します。

(3) 病虫害防除（箱処理剤）

- ・農薬を使用する時は、容器や袋に記載されている農薬使用基準及び使用方法をよく確認しましょう。
- ・ハウス内で箱処理剤を施用する時は、こぼれても影響が無いようシートを敷くなどしてください。特にハウス内で後作をする場合は注意が必要です。
- ・除草剤の散布後に補植を行う（水田に入る）と、処理層を破壊してしまいます。5%未満の欠株（約1㎡に1株）であれば収量に影響しないとされているため、省力化を図る意味でも補植の省略を検討してみましょう。

雑草イネ対策

- ・雑草イネが発生するほ場では、①ソルネット1キロ粒剤（移植前7日）＋②ベッカク1キロ粒剤（移植直後）＋③ナイスミドル1キロ粒剤（移植後14日）などといった体系処理が効果的です。
- ・丁寧な代かき（長辺、短辺、長辺の3工程）を行うと、雑草イネの発生を抑えられます。

春の農作業安全運動重点推進期間 4月1日～5月31日

基本を守り、安全・安心な農作業に努めましょう！

★本情報の内容や米づくりに関するお問合わせ、相談はこちらへどうぞ

会津農林事務所喜多方農業普及所

TEL 0241-24-5744

J A会津よつば 喜多方営農経済センター営農振興課

TEL 0241-21-1801